

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年3月26日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	換気空調補機冷却系主冷凍機主冷水ポンプ(C)が起動しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	2号機	海水熱交換器建屋給気エアフィルタの破損を確認した。当該フィルタを交換。	
3	2号機	中央制御室(A)給気エアフィルタの破損を確認した。当該フィルタを交換。	
4	2号機	電解鉄イオン注入装置流量計入口ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	3号機	タービン建屋地下1階の高電導度廃液系排水口内に油の混入を確認した。当該排水口を清掃。	
6	5号機	所内用圧縮空気系空気圧縮機(A)下部点検口の蓋部に微量の油にじみ、および床面に微量の油の滴下を確認した。拭き取り実施済み。当該圧縮機を点検・修理。	
7	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)現場操作スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
8	6号機	電解鉄イオン注入装置原子炉補機冷却海水系(C)流量計後弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	